

科目区分	基礎科目		
授業科目名	遺伝子組換え技術		
担当者名	責任者	海老原 敬	分担者 齋藤 康太
単位数	1単位(選択)	配当年次	1,2年次
授業形態	Webclass	実施場所	なし
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
授業の概要・到達目標			
<p>授業の目的:現代の医学, 生命科学研究で必須となる, 遺伝子解析・遺伝子操作の技術を学ぶことを目的とする。</p> <p>授業の到達目標: 遺伝子解析・遺伝子操作技術を習得し, 実践できるようになることを目標とする。</p>			
授業計画			
	授業の概要及び到達目標 (授 業 内 容)	担当教員名	講座名 〔実施場所〕
1	制限酵素によるDNAの切断	齋藤 康太	情報制御学・ 実験治療学 〔Webclass〕
2	電気泳動、DNA抽出、プラスミドへのライゲーション反応	齋藤 康太	
3	コンピテントセルへのトランスフォーメーション	齋藤 康太	
4	コロニーPCRによるスクリーニング	齋藤 康太	
5	In-Fusionによるベクターの作製	齋藤 康太	
6	培養細胞へのトランスフェクション	海老原 敬	微生物学 〔Webclass〕
7	培養細胞を用いたGain of function	海老原 敬	
8	培養細胞を用いたLoss of function	海老原 敬	
9	生体を用いたGain of function	海老原 敬	
10	生体を用いたLoss of function	海老原 敬	
成績評価の基準と方法			
研究室での実習30時間＋自学自習15時間, 計45時間で1単位とし, 評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果, 提出したレポートの内容を考慮して行う。			
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)			
海老原 敬, tebihara@med.akita-u.ac.jp 齋藤 康太, ksaito@med.akita-u.ac.jp			
その他特記事項			
履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。			
教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。			
自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			